

奈良市における研修体制と 人材育成の取組について

～持続可能な「幼児教育アドバイザー」
育成のための体制構築と展開～

奈良市子ども未来部保育総務課

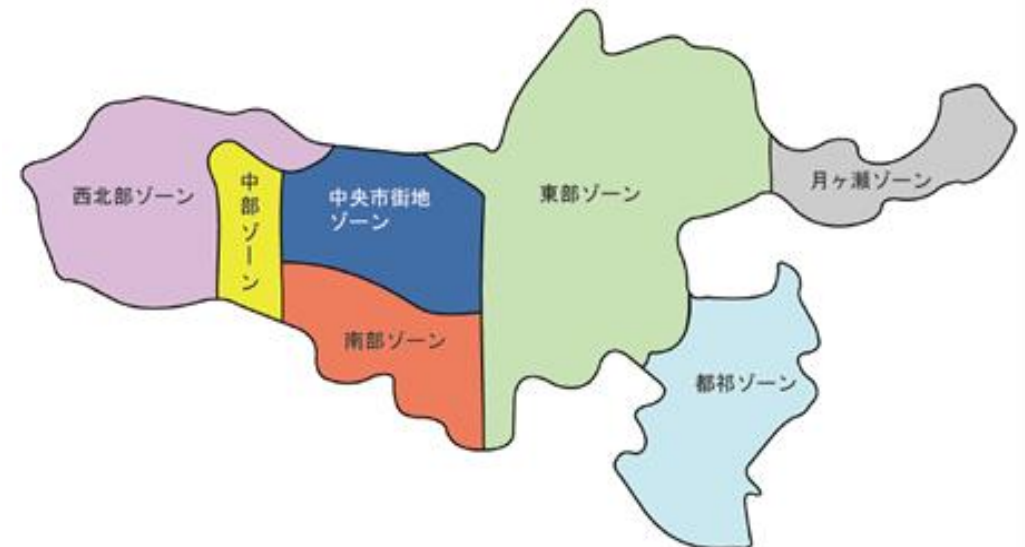


奈良市の概要



- 明治31年(1898年)市制施行
- 平成14年(2002年)中核市移行

人 □ 356,352人
世帯数 162,380世帯
(平成31年4月1日現在)
面積 276.84km²



奈良市の幼稚園・保育園・こども園施設数

(平成31年4月1日現在)

市立園	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度
市立幼稚園	23園	20園	17園	16園
市立保育園	12園	10園	8園	7園
市立こども園	12園	16園	19園	18園

【参考】

国立・私立園	平成29年度	平成30年度	平成31年度
私立幼稚園	15園	14園	14園
私立保育園	19園	19園	19園
私立こども園	9園	11園	11園
国立幼稚園	2園	2園	2園



奈良市の目指す教育・保育



夢と希望をもち、変動する社会を たくましく生きぬく子どもの育成

- 社会の変化に柔軟に対応し、未来を切り開く力の基礎を培う
- 年齢や発達に応じて生活や遊びの中で乳幼児期にこそ必要な経験を保障する
- 自ら課題を見つけ、考え、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決をしていく力が身に付くように育てる

奈良市立こども園カリキュラム



平成27年度版



平成30年度改訂版

奈良市の保育現場の現状（課題）



- 800名近い保育者のうち、実績10年を超える幼児教育の経験

者が不足

- 若年層が増え、経験や学びに隔たりがある。

- 保育実践の充実のための指導・統率を図る中堅層にあたる保育

者が少ない。

- 園の小規模化により園内での研修が難しい。

- 単学級が増え、隣のクラスと相談しながら進めることができない。

- 人手不足による教育・保育の共有、継続の難しさ

平成27～30年度文部科学省委託調査研究



平成27年度文部科学省委託
「幼児教育の質の向上に係る推進体制等の構築モデル調査研究」

幼児教育アドバイザーの育成プログラムの開発

平成28～30年度文部科学省委託
「幼児教育の推進体制構築事業」

「持続可能な『幼児教育アドバイザー』育成のための
体制構築と展開」

「^業幼児教育推進体制の充実・活用強化事業」



本調査研究の目的

これまでの調査研究の成果並びに研修体制を基に、

- ・「持続可能な人材育成の体制」をより確実なものに
- ・「学びの道筋」を明確化

⇒本市の研修体制及び各園の実践力の向上と充実を目指して取組を進めていく。

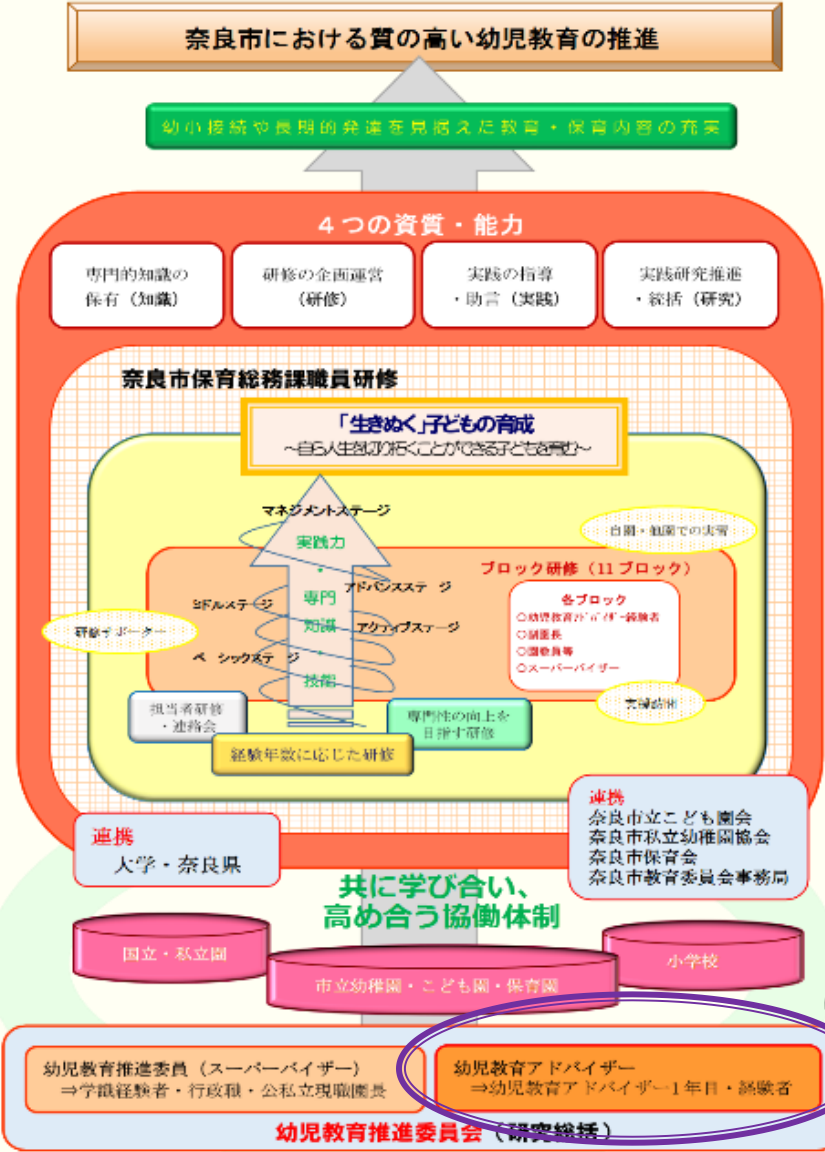
・これまで育成してきた幼児教育アドバイザーの活用と各ステージの職員が実践

を軸に、継続的に力を身に付け、力を発揮しながら他の職員と共に育ち合って

いくための研修の推進

⇒人材育成の循環と教育・保育力の充実

幼児教育アドバイザーの育成について



（1年目）	
平成27年度	12名
平成28年度	8名
平成29年度	8名
平成30年度	9名

1年目アドバイザーのサポート

幼児教育アドバイザー
経験者から未経験者への学
びや経験の伝達

園職員の課題や変化、
成長を間近で感じながら、
日常的、継続的に指導や
助言を行うことができる。

幼児教育アドバイザー
（1年目・2年目）
⇒ 現職副園長



「幼児教育アドバイザー」に求められる4つの資質・能力とは



知識

専門的知識の保有

実践

実践上の課題に応じて指導・助言する能力

4つの資質・能力

研修

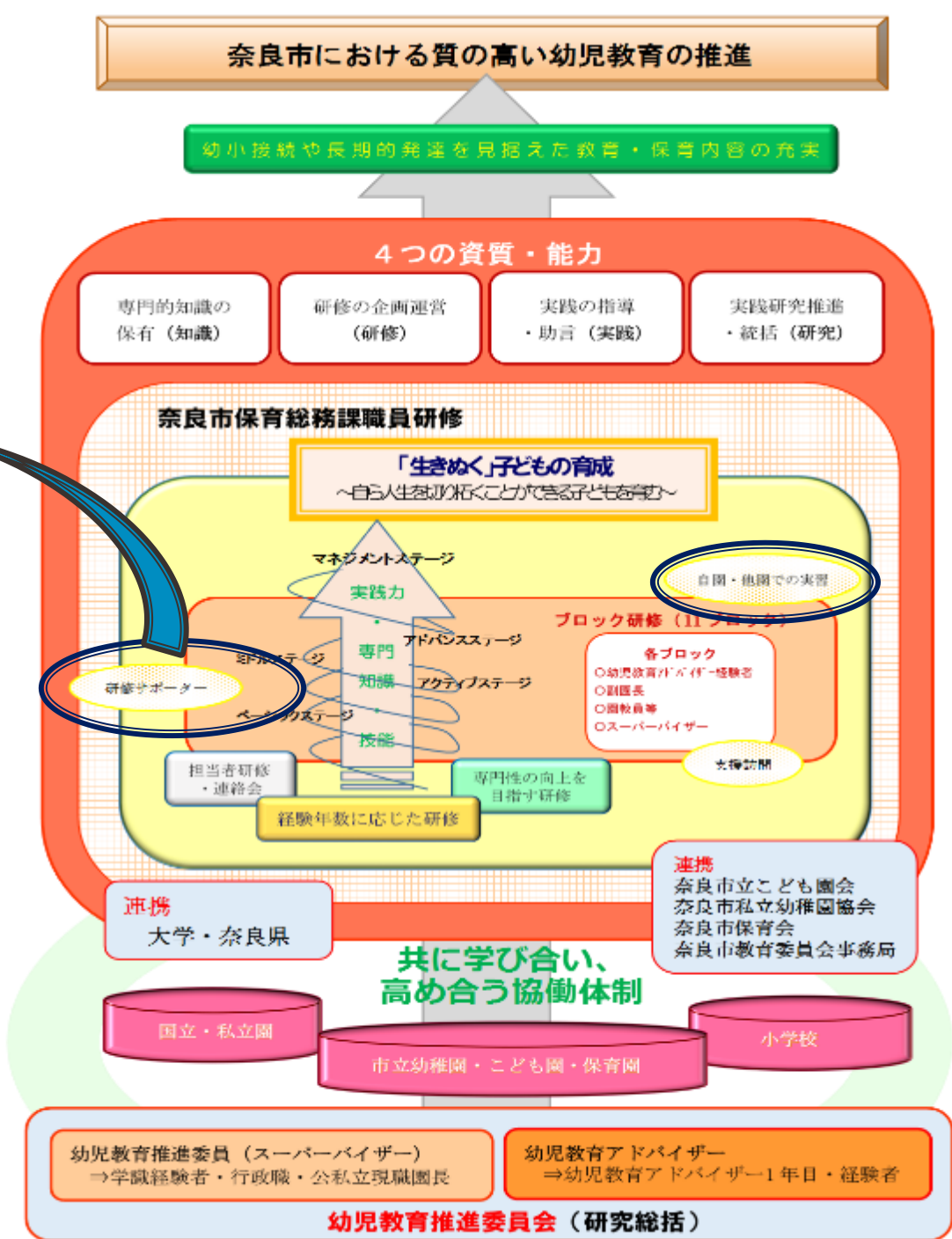
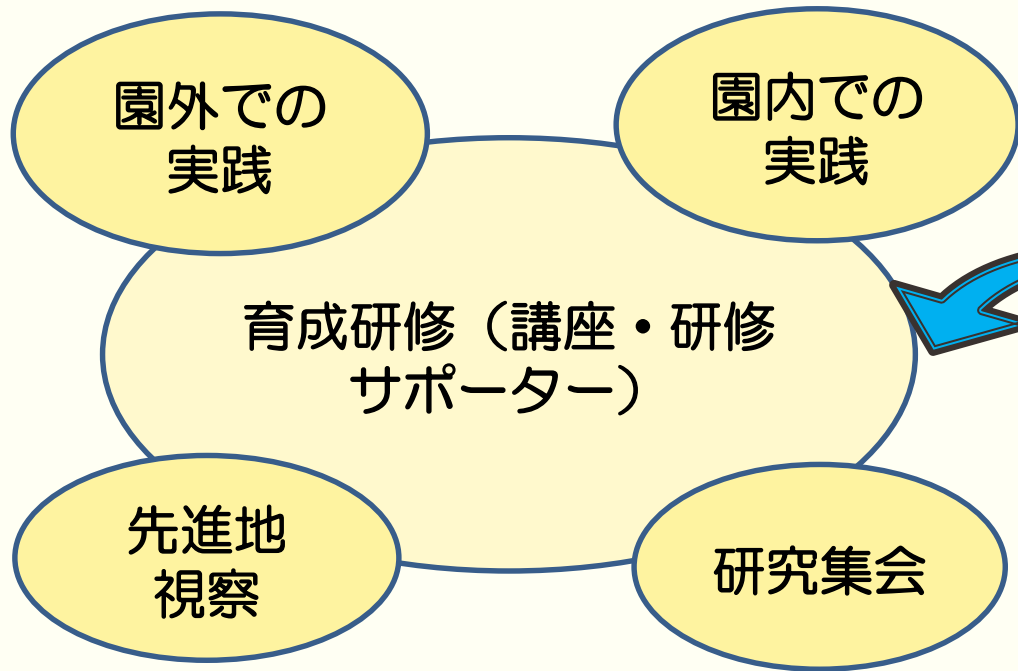
資質・能力を高める研修を企画・運営する能力

研究

実践研究を推進・統括する能力



4つの資質・能力を身に付けるために…



平成27年度～平成30年度

●幼児教育アドバイザー講習の再編 ●市内公私立園等の関係団体との連携

- ▶15講座からなる講座を9講座に再構築して実施
- ▶既存研修の活用
- ▶市立・私立・国立園の副園長等への受講対象者の拡大



文部科学省委託調査研究事業

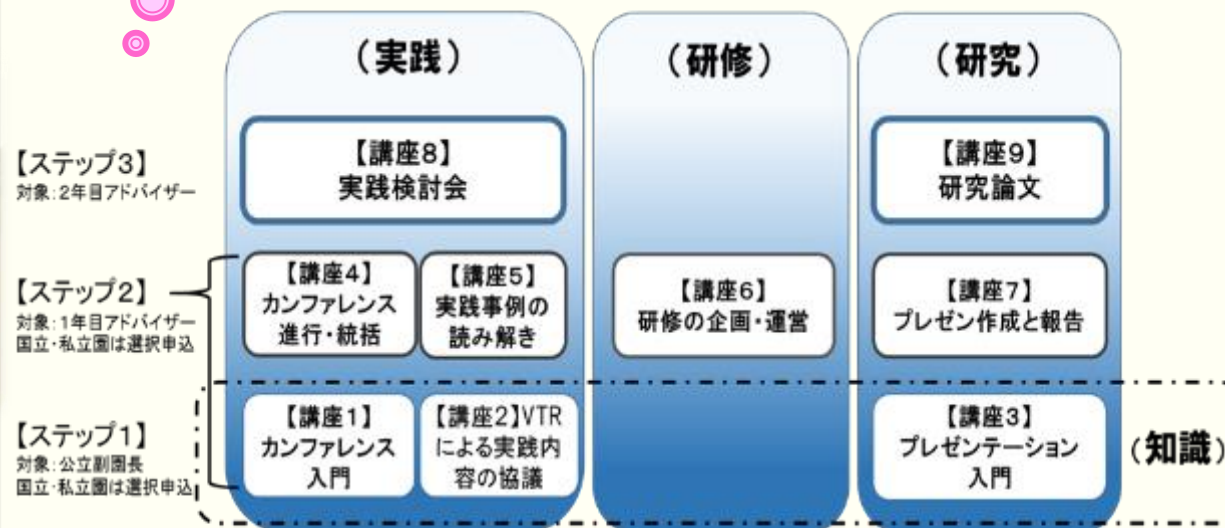
・平成27年度「幼児教育の質の向上に係る推進体制等の構築モデル調査研究」

・平成28～30年度「幼児教育の推進体制構築事業」

実践を核にした 研修体制の開発



平成29年度「幼児教育アドバイザー講習～ステップ研修～」(履修型)



※講座8は、2年目幼児教育アドバイザー所属園での実践公開に、2年目、1年目アドバイザー及びスーパーバイザーが参加し、教育・保育内容について協議を深めるものとする

平成31年度（2019年）～

2019年度文部科学省 「幼児教育推進体制の充実・活用強化事業」

●持続可能な人材育成の循環を目指した 研修体制の再構築

- ▶幼児教育アドバイザー育成研修の実施
と既存研修のさらなる活用
- ▶幼児教育アドバイザーの研修サポーター
としての活用
- ▶ブロック研修の実施

- ・アクティブステージ — 講座2・3の要素
- ・ミドルステージ — 講座6・7の要素
- ・アドバンスステージ — 講座6の要素
- ・ブロック別園内公開保育研修会
こ幼保合同研修会 — 講座1～4の要素
- ・事例部会事例研修会
(奈良市こども園会主催) — 講座5の要素
- ・実践検討会 — 講座8の要素
- ・研究集会 — 講座6・9の要素

平成31年度 奈良市保育総務課研修体制図						
めざす教育		奈良の歴史や伝統、文化に立脚し、夢と誇りを持ち、変動する社会をたくましく生きぬく子どもを育てる。				
研修目的		「生きぬく子ども」の育成をめざすため、幼児教育・保育の専門家としての確かな力量を備える。 乳幼児教育・保育の質の向上のため、経験年数や課題等に応じ、目標に照らした研修を推進する。				
求める力		ベーシックステージ	アクティブステージ	ミドルステージ	アドバンスステージ	マネジメントステージ
		基礎的指導力	実践的指導力	同僚性		
経験年数		1～	4～			
研修内容		目的				
経験年数に 基づいた研修 (ステージ研修)	新任研修 (ベーシックステージ)	保育全般に関するスキルを身に付け、乳幼児教育・保育の基本的な内容理解を深める。		▶実技研修、理論(3回) ▶新任保育教育士 訪問研修		
	4～10年目研修 (アクティブステージ)	乳幼児保育の専門的知識と技術を身に付け、さらなる実践力を身につける。		▶実技研修・実践的研修 (3回)		
	ミドル (ミドル)	園のリーダーと リーダーシップが 画できる力の育		▶実技研修・実践的研修 (3回)		
	副園長研修 (アドバンスステージ)	園全体の指導に 向上に貢献できる経営者としての ための力量を高める		▶ブロック別 園内公開保育研修 ▶副園長研修※(1回)		
	園長研修※ (マネジメントステージ)	管理運営の責任者として人材の育成や組織の改善・広い視野に立った経営能力の充実を図る。		▶園長研修(1回)		
ブロック別 園内公開保育研修		保育を見直し改善していくための実践的 研修として、園内研修の充実を図り、各園 保育の質の向上及びブロック間で学び合 いを目指す。		園内公開保育(11ブロック)		
専門性の向上を 目指す研修	乳幼児教育保育 研修講座 ※	保育全般の実践的スキルアップを図る。		教育・保育／実技研修／食育・アレルギー／保健衛生 等 (3回)		
	こ幼保合同研修会 ※	国公立園が共に参加し、互いに子どもの見取りや 子ども理解を図りながら発達に応じた援助や環境構 成の工夫等について協議を深め、保育実践力を高 める。		公開保育研修 … カリキュラム改訂『奈良市立こども園カリキュラム』に基づく教育		
	特別支援者研修 ※公開講座のみ 園公私立	特別支援に関する知見を広げ、実践に生かす		公開講座 … 講演会、公開保育(実践を通した支援方法の 特別支援教育コーディネーター研修(3回))		

育成研修
(講座・研修サポーター)

講座2・3・6・7

講座6

講座1～4

園内での
実践

園外での
実践

幼児教育アドバイザーの
研修サポーターとしての活用

保育教育士の
資質能力の向上

※の研修については、国立幼稚園、市立・私立こども園、幼稚園、保育園が共に学ぶ研修の機会とする。

幼児教育アドバイザーの
研修サポーターとしての活用

園内での
実践

園外での
実践

★実践検討会…講座8

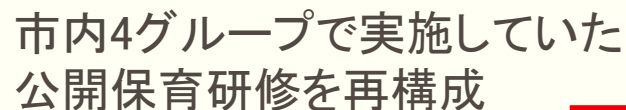
★奈良市立こども園会事例部会事例研修会…講座5



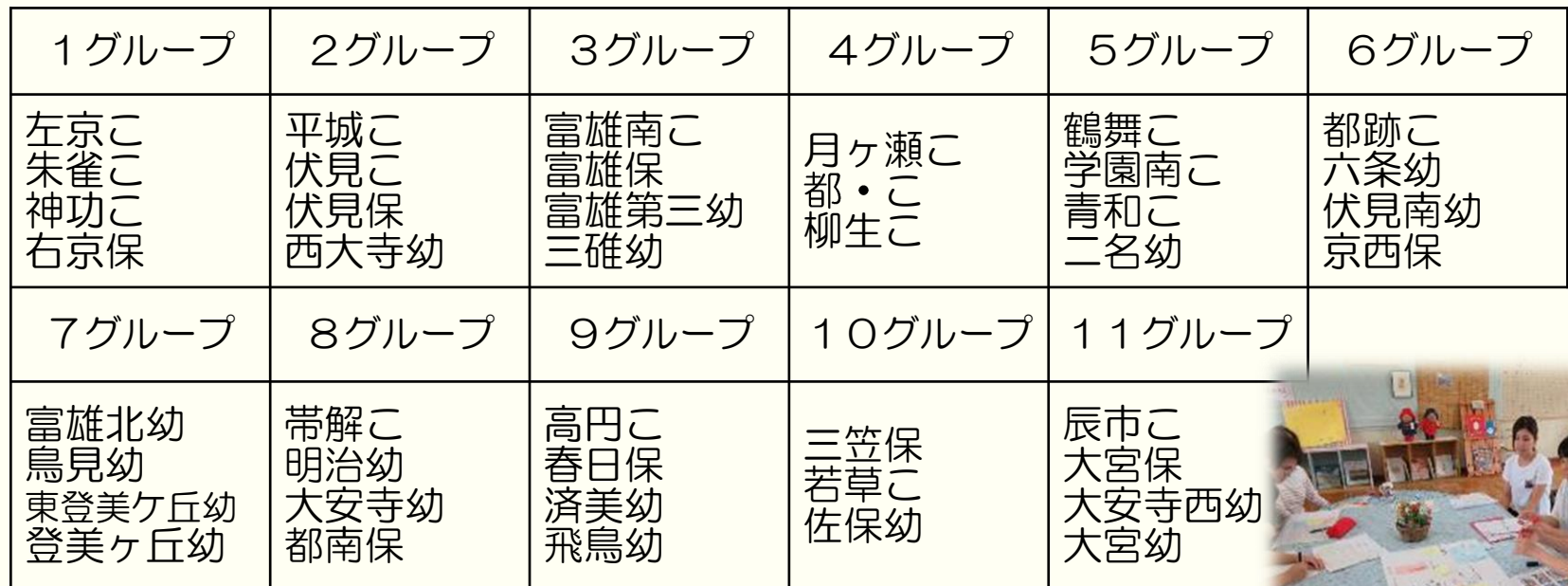
幼児教育アドバイザー間での
学び合い、支え合い、深め合う場
【協同性・同期性】



▶園内研修の充実を目指した
小グループで取り組む園内研修



- ・園内公開保育研修の活用
- ・近隣園で構成



スーパーバイザーの役割について



幼児教育アドバイザーの

- ・ 不安の緩和
- ・ 即時的な課題や成果の
フィードバック
- ・ 成長実感



講座講師
～教示～



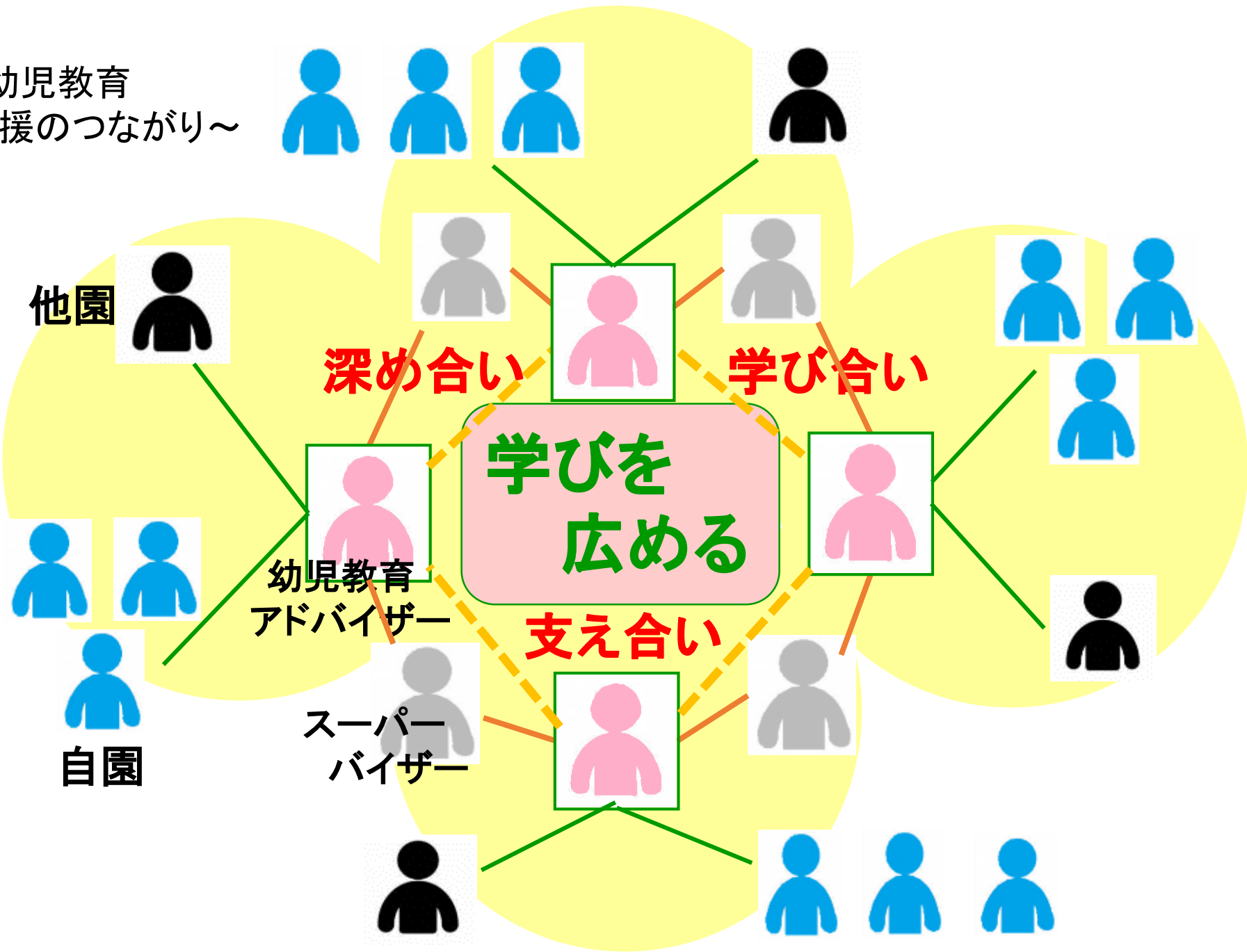
面談
～評価、助言～



支援訪問
～指導、助言～



奈良市の乳幼児教育
～学びと支援のつながり～



課題と展望



- 持続可能な人材育成のための研修体制再構築に関する効果と検証
- 奈良市全域の乳幼児教育・保育の質の向上を目指した、公私が共に学び合うための研修体制の継続
- 教育・保育に携わる職員の確保



ご清聴ありがとうございました。

